**地勢・位置・自然**

★地勢

茅野市は、長野県の中部やや東よりに位置する諏訪盆地の中央にあり、東は八ヶ岳連峰を境として南佐久郡・佐久市に接し、北は大河原峠、蓼科山、大門峠等により北佐久郡・小県郡に接し、西は諏訪市に、南は富士見町・原村に、西南部は杖突峠等によって伊那市に接している。

八ヶ岳火山列は富士山に次ぐ広大な裾野をもち、茅野市はその西側北半分を占める。諏訪盆地平坦部の南部、標高７７０ｍから１，２００ｍにわたるゆるやかな裾野には多くの集落、耕地が展開し市民生活、産業、文化等の基盤となっている。

中央本線、国道２０号線及び中央自動車道が市の西南部を走り、茅野駅を中心に市街が展開し、駅を中心に放射状に延びる道路は、市の動脈として産業、文化の発展に多大な貢献をなしている。

